

新人教育プログラム

ラダーレベル I (新人) 到達目標		<p>【レベルの定義】 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践できる 看護実践能力</p> <p>A ニーズをとらえる力：助言を得て患者のニーズをとらえることができる B ケアする力：助言を得ながら、安全な看護実践ができる C 協働する力：関係者と情報共有できる D 意思決定を支える力：患者や周囲の人々の意向を知る事ができる</p> <p style="text-align: right;">組織的役割遂行能力 社会人力 ① 組織の一員としての 規律を守ることができる ② チームメンバーの役割を果たすことができる</p>												
		前期 4月～9月						後期 10月～3月						
期間目標		<p>【専門職の基本的姿勢】 1. 医療人としての自覚をもち、倫理に基づいて行動できる 2. 守秘義務を厳守し、プライバシーに配慮する</p> <p>【知識技術】 根拠をふまえた知識技術を習得し、看護を実践することができる</p> <p>【管理的側面】 業務の基準手順に沿って行動する</p> <p>【コミュニケーション】 報告・連絡・相談の重要性を理解し行動できる</p>						<p>【専門職の基本的姿勢】 1. 自己および他者評価をふまえた自己の学習課題をみつけることができる 2. 指導のもと学習の成果を自らの看護実践に活用出来る</p> <p>【知識技術】 患者家族の思いに配慮し納得できる説明が行える</p> <p>【管理的側面】 指導のもと複数の患者の看護ケアの優先度を考えて行動することができる</p> <p>【コミュニケーション】 他者との情報共有を積極的に行い、メンバーシップを発揮することができる</p>						
項目		4月合同	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
O J T	勤務計画	入職時合同研修 病院概要 感染・防災 医療安全 認知症 電子カルテ 給食嚥下 口腔ケア 褥瘡対策 倫理研修 報連相 メンタルヘルス・接遇 他職種研修 部署配属	チューター・指導者の指導をうけながら日常業務を開始し、早番・遅番実施や日々の受け持ち開始。 点滴管理（セット方法・時間合わせ・抗生剤、側管柱など） 酸素療法（つけ方・種類・注意点、ボンベ説明） 排泄（介助方法・ルール・摘便浣腸） 注射技術 電カル・記録について	受け持ち患者の看護実践(指導を受けながら) 褥瘡対策・ポジショニング・皮膚ケア				ペアでの夜勤開始 KYTトレーニング		夜勤独り立ち 担当患者をもつ 看護記録（サマリー） 感染対策テクニック		難度の低い比較的安定している 患者の退院マネジメント 看取り看護や死後の処置など		
	管理体制		教育体制について 基礎看護技術 患者誤認防止策 静脈血採血と一般検査 検体の取り扱い 経管栄養管理 注射に関すること 電カルについて スーパーキャスについて	看 准 （コミュニケーション） 看護協会3職合同研修 基礎の看護記録について 与薬について 血ガスについて	看 准 （五感で感じる患者情報 BLS実技・SBAR 於：看護協会研修 尿カテ・心電図 於：メディコン・フクダ電子研修	輸液ポンプ 輸血について 看アセスメント・SBAR 於：看護協会	看・准 皮膚ケアと排泄 於：看護協会	院内BLS 多重課題 倫理	看 認知症高齢者看護 准 高齢者看護 於：看護協会	退院マネジメント 看ポート フォーリオ 於：看護協会	心不全・脳血管看護 ポートフォーリオ発表会		防災訓練	
評価														
チューター面接		知識・技術チェックリスト	○		○			○		○		○		○
面接（師長）		面接シート		○					○					○
メンタルサポート		必要時にメンタルヘルス導入												
学研ナースング														
チューター会 教育担当者会		○							○					○